2020年度

北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー/スポーツ健康 学科 AT・MT・PH/TR・IN・CO・SB コース

授業科目		スポーツと社	t会	担当教員	今北 雄太								
(科目ID)		20t101/20s	s101	(実務経験)	有☑	無		スポーツ指導員					
対象年次・学期	全1年	•前期		必修·選択区分	必修			単位数	2単位				
授業形態	講義			授業回数(1回90分)			1	5 時間数	30時間				
授業目的	する。	さらに、わが国のスポ-	ーツ振興政策を理解	いて理解を深める。社会のな し、地域スポーツクラブ・広域 対応するために、具体的な企	はスポーツイ	2ンター(の機能と後	と割を学ぶ。スポー?	的にいかに発展してきたか理解 ソ組織の運営と事業展開について				
到達目標				されているか、理論と事例双									
テキスト・ 参考図書等	Refere	ence Book(公益財団法	人日本スポーツ協会	숲)									
		評価方法	評価割合(%)		評価基準								
	試験		60%										
評価方法・	レポー	·	20%	①試験(スポーツと社会に関	して学習し	てきた内	容を中心	にテストを行う)					
評価基準	小テスト			②レポート(スポーツを批判的 えを述べる[7月中])	勺に考え、ヨ	祖、社	会問題化	しているスポーツ課	題をひとつ選び、それについて考				
	提出物		%	③その他(出席、態度、レポー	ート提出期間	間厳守な	:ど)						
	その他	1	20%										
履修上の 留意事項	い。授	毎回資料を配布し、パワーポイントを用いた授業を行う。授業で配布した資料から、最終試験の問題は出題されるために、しっかりと板書しながら受講してくい。授業の最後に出席カードへの記入を求める。アクティブラーニングを取り入れたいので、積極的な授業態度を期待します。スポーツに関する知的好奇心持ち、スポーツの社会的な役割を理解できるように取り組んでください。											
	回数		履修主題					履修内容					
	回数	スポーツの意義と価値				「は「スポ		養と価値」を考えなけ れ	nばならないのか <i>/</i>				
		スポーツの意義と価値スポーツの意義と価値	直		なぜ、コー芸社会の中に	Fは「スポ おけるス	ポーツの信	養と価値」を考えなけ れ					
	1		直		なぜ、コー・社会の中に 文化として	Fは「スポー おけるス のスポー 宣言日本	ポーツの(i -ツ/スオ s」におけ	義と価値」を考えなけれ 価値	価値/				
	1 2	スポーツの意義と価値	iē iē		なぜ、コー・ 社会の中に 文化として 「スポーツ オリンピズ	では「スポーカス」のスポーロスポーロスポーロスポーロスポーロストリンで義/	ポーツの(i -ツ/スオ エ」におけ けるスポー	義と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値の	価値/				
	1 2 3	スポーツの意義と価値スポーツの意義と価値	直直	ゲアンス~	なぜ、コージ社会の中に 文化として 「スポーツ オリンピズ スポーツの スポーツ格	では「スポーカスポーカスポーカスポーカー」 では、カーカーでは、カーのでは、カーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーカーでは、カーのでは、カーカーでは、カーのでは、カーのでは、カーでは、カーでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーでは、カーでは、カーでは、カーでは、カーでは、カーでは、カーでは、カー	ポーツの(d ーツ/スポー な」におけ けるスポー 基本的人	集と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値の 権としてのスポーツ	価値 <i>/</i> 捉え方				
	1 2 3	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る	直 直 るスポーツ権 バナンスとコンプライ	グアンス~	なぜ、コージ社会の中に 文化として 「スポーツ オリンピズ スポーツの スポーツ格	Fは「スポーカスポーカー」 (これ) (これ) (これ) (これ) (これ) (これ) (これ) (これ)	ポーツの値 ーツ/スポー な」におけ けるスポー 基本的人 グッド・ガ	集と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値の 権としてのスポーツ	価値/ 捉え方 /スポーツの価値/				
履修主題・	1 2 3 4 5	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル	直 直 るスポーツ権 バナンスとコンプライ 根絶	アンス~	なぜ、コージ社会の中に 文化として 「スポーツ オリンピズ スポーツの スポーツが スポーツの	Fは「スポイカイ のスポーコー を で	ポーツの6 ポーツ/スポーツ/スポート まぱまけけるスポー 基本的人	後と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値の 権としてのスポーツ パナンスの確立ノニ	価値/ 捉え方 /スポーツの価値/				
履修主題· 履修内容	1 2 3 4 5 6	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントの相	直 直 るスポーツ権 パナンスとコンプライ 根絶	グアンス~	なぜ、コー・ 社会の中に 文化として 「スポーツイオリンピズ スポーツが スポーツが 暴力/パラスポーツに スポーツに	Fは「スポスト の な 言に 義内)	ボーツのfiーツ/スオ SJにおけ to スポー 基本的人 グッド・ガニ の根絶の インテグリ	機と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と価値の記 権としてのスポーツ パナンスの確立/コ	価値/ 足え方 / スポーツの価値/ コンプライアンスとは ・・ドーピング活動/アンチ・ドーピ				
	1 2 3 4 5 6 7	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントの相 暴力・ハラスメントの相	直 直 るスポーツ権 パナンスとコンプライ 根絶	グアンス~	なぜ、コー・ 社会の中に 文化として 「スポーツイ スポーツが スポーツが スポーツが 暴力・ハラ スプのルー アンチ・ドー	Fは「スポスス の 直ム) 定の 自 カント ショウ・スメント トー・デール ピン・アー・ピン・アー・ピン・グー・プー・ピン・グー・プロ・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン	ボーツの(インテグ) ない はん アン・ガーツ (インアン・サール・ガール・ガール・ガール・ガール・ガール・ガード・ガード・ガール・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード	後と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値のは 権としてのスポーツ バナンスの確立/コ ために ティの確保/アンチ ち止活動推進法/ド	価値/ 捉え方 /スポーツの価値/ コンプライアンスとは ロンプライアンスとは ロンプライアンスとは ロンプライアンスとは				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントの相 暴力・ハラスメントの相 スポーツのインテグリ	直 直 るスポーツ権 パナンスとコンプライ 根絶	/ アンス~	なぜ、コード 文化として 「スポーツグ ススポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スポーツの スプーの スプーの	Fは「スポーカ」 で 表 内 か	ボーツの(インスオ は サーツ / スオ は けっぱん ままま かいがい がい がい がい がい かん インピン / アンド・ガールの ! アンド・ガールの ! アンド・ガールの ! アンド・ガールの ! アンド・ガールの ! アンド・ガールの ! アンド・オールの ! アンド・オールール ! アンド・オールールール ! アンド・オールール ! アンド・オールール ! アンド・オールール ! アンド・オールール ! アンド・オールールールール ! アンド・オールールール ! アンド・オールールールールールールールールールールールールールールールールールールール	機と価値」を考えなけれ 価値 パーツの文化的特性 るスポーツの意義と価値の 権としてのスポーツ バナンスの確立/= ために ティの確保/アンチ・ たよび日本アンチ・・	価値/ 足え方 /スポーツの価値/ コンプライアンスとは ・・ドーピング活動/アンチ・ドーピ ーピング違反事例 ・・・ピング機構について等 査/結果管理/制裁、上訴/禁				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントの相 暴力・ハラスメントの相 スポーツのインテグリ アンチ・ドーピング	直 直 るスポーツ権 バナンスとコンプライ 根絶 根絶	'アンス〜	なぜ、コー・ 社会の中に 文化として 「スポーツズ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ スポーツグ 大リンピス スポーツグ スポーツグ スポーツが 大リンピス スポーツが 大リンピス スポーツが 大リンピス スポーツが スポーツが 大リンピス スポーツが 大リンピス スポーツが 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大リンピス スプーの 大りと スプーの 大り ス 、 スプーの 、 スプーの スプーの 、 スプーの スプーの 、 スプーの 、 スプーの 、 スプー	Fは「スポスス の 宣ム) 定の 自 カー・メント しん でんし かん かん こうじゅう カー・ス・メン・サーバー シー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	ボーツの(イーツ / スオ / ス	後と価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値のが 権としてのスポーツ バナンスの確立/= ために ティの確保/アンチ・ ために ティの確保/アンチ・ ために マン・ドーピングの歴 および日本アンチ・ 体像とドーピング検導 は、アン・ドーピング検導	価値/ 足え方 /スポーツの価値/ コンプライアンスとは ・・ドーピング活動/アンチ・ドーピ ーピング違反事例 ・・・ピング機構について等 査/結果管理/制裁、上訴/禁				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントの相 暴力・ハラスメントの相 スポーツのインテグリ アンチ・ドーピング	直直直	/アンス~	な社会の中にてスポーツススポーツのインススポーツのインスが、インスポーツのインスが、インスが、インスが、インスカーのインスが、インスが、インスが、インスが、インスが、インスが、インスが、インスが、	Fは「オススス ポーロンド の 富山 () 食の () 自 ラス ス メン・ナー・ドーン は () は のの ポール・ドーン は () は で のの ポール・ドーン は () は	ボーツの(イン) による 本 グッド・ガ しょう 人 とし しょう しゅう で が に い で は 一 と い し に し で が で い に て で で で で で で で で で で で で で で で で で で	をと価値」を考えなけれる値値 パーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値の 権としてのスポーツ バナンスの確立/= ために ティの確保/アンチ・ト およびの歴・コー・アンチ・ト およびの歴・コー・アンチ・ト な像とドーピング検 ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	価値/ 捉え方 /スポーツの価値/ コンプライアンスとは ・・ドーピング活動/アンチ・ドーピーピング違反事例 ・・デーピング機構について等 査/結果管理/制裁、上訴/禁 音の役割 メント/「補完」のマネジメント				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントのも スポーツのインテグリ アンチ・ドーピング アンチ・ドーピング スポーツ組織のマネシ	直直 直	/アンス~	なぜ、コーヤ 文化と ーツズ ススポーツの ススポーツの ススポーツの ススポーツの ススポーツの ススポーツの ア世ドー英 マ世ドー英 ポーツが ア世ドー英 ポーツが ア世ドー スポーツが カー・ハーラー・アーンが カー・アーンがと カー・アーンがと カー・アーンがと カー・アーンがと カー・アーンがと カー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	Fは「スポスス ポースポスス コンド リンド ファ ラ ロ ラ ス ス カー・ コン コ・ カー・ コ・ カー・ コ・ カー・ カー・ カー・ カー・ カー・ カー・ カー・ カー・ カー・ カー	ボーツのイオーツ/スオ けーツ/スオ けっかく はんしょう ままる 本 がっぱい 根絶 デンジー 大手 続い アン・カー 大学 アン・カー はん アン・カー から アン・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	をと価値」を考えなけれる値値 パーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値の 権としてのスポーツ バナンスの確立/= ために ティの確保/アンチ・ト およびの歴・コー・アンチ・ト およびの歴・コー・アンチ・ト な像とドーピング検 ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	価値/ 捉え方 /スポーツの価値/ コンプライアンスとは ・・ドーピング活動/アンチ・ドーピーピング違反事例 ・・ピング機構について等 査/結果管理/制裁、上訴/禁 音の役割 メント/「補完」のマネジメント コンプライアンスとは				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	スポーツの意義と価値 スポーツの意義と価値 スポーツの価値を守る スポーツの自治~ガル 暴力・ハラスメントのも スポーツのインテグリ アンチ・ドーピング アンチ・ドーピング スポーツ組織のマネミ	直直 直	· アンス~	なぜ会の中に マースス スポーツの イン・マースス スポーツの イン・マーツ ススポーツの イン・マーツ ア世 ドル スポーツの イン・アージ アージ アージ アージ アージ アージ アージ アージ アージ アージ	Fは「なる で	ボーツ / スオ / オーツ / スオ / カーツ / スカ / スカ / カーツ / スカ / ス	をと価値」を考えなけれ 価値 ペーツの文化的特性 るスポーツの意義と ツの意義と価値のが 権としてのスポーツ バナンスの確立/= ために ティに活動推進法/ド デ・ドーピングの歴 およびロ本アンチ・ト 体像とドーピングを およびにコープンチ・ト ないのでは、アンチ・ト でいのでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト ないのでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト でいるでは、アン・ト	価値/ 捉え方 /スポーツの価値/ コンプライアンスとは ・・ドーピング活動/アンチ・ドーピーピング違反事例 ・・ピング機構について等 査/結果管理/制裁、上訴/禁 香の役割 メント/「補完」のマネジメント コーノーロと総合型クラブとの連携・協働 ペーツ組織の特性				

2020年度 北海道スポーツ専門学校 スポーツトレーナー/スポーツ健康 学科 AT・MT・PH/TR・IN・CO・SB コース

2020年度			ル海道へハーン	(寺门子女	AT-	MT-P	H/T	R-IN-C	o-si	3 コース		
授業科目		スポーツと指	導者	担当教員						今北 雄太		
(科目ID)		20t102/20s	102	(実務経験)	有	V	無		スポー	-ツ指導員		
対象年次・学期	1年・通	<u>斯</u> 年		必修·選択区分	必修					単位数	4単位	
授業形態	講義			授業回数(1回90分)				30		時間数	60時間	
授業目的	スポーポーツ	-ツ指導を行う際に必要 /栄養、医学的知識(け	な事項について学が、障害、疾病)など	習する。スポーツ現場におい ご、幅広い知識の習得に努め	て対象 る。	者のそ	れぞれ	の特性を	把握し	、それに基っ	。 がいた指導やトレーニング方法、2	
到達目標	指導す	「る立場としてあらゆる	対象者に、基本的な	お知識・技能を他の分野と関係	系づけ	て説明で	ීප්රිං					
テキスト・	Refere	ence Book(公益財団法	:人日本スポーツ協:	会)								
参考図書等												
		評価方法	評価割合(%)					評価基	準			
	試験		80%									
評価方法・	レポー	+	%	¹ 6								
	小テス	!	%	試験、その他(受講姿勢、受	講態度	(等)を総	合的	に評価する	5.			
	提出物	b .	%	5								
	その他		20%									
履修上の 留意事項	2. 随即	義形式により行う(板書 寺課題や小テストにより 知識の財産を蓄え、人	理解を深める、あら		歳を高	め、それ	に伴う	確かな知	識と打	技術を習得で:	きるよう努める姿勢を保っていて	
	回数		履修主題							履修内容		
	1	コーチングとは				ダンス> チングと	コーチ	を定義する	る/グ	ッドプレーヤー	ーを育てるグッドコーチ	
	2	コーチングとは			⊐—÷	チングの	目的と	:しての40	's/プ	レーヤーズセ	マンタードなコーチング	
	3	コーチに求められる役)割							引/コーチの: と問題発生時	果たすべき役割/ 身の対処法	
	4	コーチに求められる知	1識とスキル		¬-÷	チング文	脈/耳	門的知識	微/対·	他者の知識/	/対自己の知識	
	5	スポーツ事故における	るスポーツ指導者の	法的責任	スポーツ指導者が負う法的責任/スポーツ指導者の負う注意義務(過失責任)/ 具体的な注意義務/具体的な事故事案							
	6	スポーツ事故における	るスポーツ指導者の	法的責任	免責同意の有効性/スポーツ事故のリスクマネジメント							
	7	スポーツ仲裁			スポーツに関する紛争解決と問題点/スポーツ仲裁とは/ (公財)日本スポーツ仲裁機構(JSAA)/スポーツ仲裁裁判所(CAS)							
	8	スポーツ倫理			スポーツ倫理が問題となる事案/フェアプレーの精神/スポーツの価値を体現すべきスポーツ指導者として							
	9	時代をリードするコー	チング		女性コーチの活躍とスポーツを通した女性の社会進出							
	10	スポーツトレーニング	の基本的な考え方と	≃理論体系	スポーツトレーニングサイクル/スポーツパフォーマンス構造論/トレーニング目標論							
	11	スポーツトレーニング	の基本的な考え方と	≃理論体系	トレーニング手段・方法論ノトレーニング計画論/試合行動論							
	12	スポーツトレーニング	の基本的な考え方と	ニ理論体系	トレーニングアセスメント/トレーニングと休養のパランス/ トレーニング環境の整備と効果的遂行の条件							
	13	体力のトレーニング			身体	のしくみ	と動き					
	14	体力のトレーニング						きとエネル			o E TO E TO .	
履修主題· 履修内容	15	体力のトレーニング			体力を構成する要素の体系/体力トレーニングの原理・原則/ トレーニングの種類							
	16	スキルトレーニング				レトレー						
	17	スキルトレーニング			スポーツバイオメカニクス①							
	18	スキルトレーニング			スポーツバイオメカニクス②							
	19	スポーツに関する医学			スポーツと健康/アスリートの健康管理/アスリートの内科的障害と対策							
	20	スポーツに関する医学			女性アスリートの障害と対策/スポーツによる精神障害と対策							
	21	スポーツに関する医学								ノグの手法		
	22	スポーツに関する医学								(外科的応急 /年齢区分か	思処直) 	
	23	コーチング環境の特徴			ν-:	ニングの	至適年	F齢		チングの留意		
	24	コーチング環境の特徴				. I.A.						
	25	コーチング環境の特徴						テンク(連	刺担者	(1)の留意点		
	26	コーチング環境の特徴				の考慮の						
	27	コーチング環境の特徴		16hb= #		の考慮の		→ 4 ° · ·		4.0		
	28	ハイパフォーマンスス						スポーツ。			V.,	
	29	ハイパフォーマンスス	小一ツにおける今 E	1的なコーナンク		バフォー		ヘホーツ	ル本質	~良き競い名	5€1°~	
	30	ま とめ			1380 L12	X 1 / X/2	ACT.					

 2020年度
 北海道スポーツ専門学校
 スポーツトレーナー 学科 AT-MT-PH コース

2020年度			北海道スホーク	マロナス	AT-MT-P	<u>H ⊐-</u>	<u>-ス</u>							
授業科目 (科目ID)	スポーツと医学			担当教員	土岐 政義									
(14 D I U)		20t103		(実務経験)	有 ☑	無		アスレティックトレー	/ -					
対象年次・学期	1年·ji	五年		必修·選択区分	必修			単位数	4単位					
授業形態	講義			授業回数(1回90分)			30	時間数	60時間					
授業目的		-ツ指導者にとって必要			-				- 1° 12° 18' 48' (a m) 16					
到達目標	説明だ	一トに起さやすいの内に が出来る。	科的障害、外傷・障	書の説明が出来る。 アスレア	・イックリハヒリ	ナーン3	12.32	テインヨニング(ストレ	/ッチ、テーピング、栄養)の実施、 					
テキスト・ 参考図書等		スポーツ指導者養成テキ に応じて資料を配布する)										
		評価方法	評価割合(%)				評価基	:準						
	試験		60%											
評価方法・	レポー		%											
評価基準	小テス	K+	%	定期試験の結果、授業の参	加態度を総合	的に評	価する。							
	提出物	b	%											
	その他	<u>t</u>	40%											
履修上の 留意事項	公認2現場(スポーツ指導者養成テキ こでるための基礎的な話	キスト(共通科目Ⅲ) 部分を習得していき	を用います。教科書の内容を ます。積極的な吸収を心がけ	を中心に基礎的 ていきましょう	なスポ !	一ツ医学	学等について進めて	いきます。、スポーツ指導者として					
	回数		履修主題					履修内容						
	1	オリエンテーション			授業内容の	说明、諸	注意、そ	の他						
	2	アスリートの健康管理	!について		健康管理体質	削、メデ	ィカルチ:	ェック						
	3	アスリートの内科的障	急性障害の	重類とそ	の対策									
	4	4 アスリートの内科的障害と対策					の対策							
	5	5 アスリートの外傷・降害と対策					基礎知識、部位別にみる外傷・障害							
	6	アスリートの外傷・障害	害と対策		基礎知識、部位別にみる外傷・障害									
	7	アスリートの外傷・障害	基礎知識、部位別にみる外傷・障害											
	8	アスレティックリハビリ	アスリハの概説と留意点											
	9	アスレティックリハビリ	テーションとトレーニ	ング計画	アスリハの進め方と組み立て									
	10	アスレティックリハビリ	テーションとトレーニ	ング計画	アスリハの追	め方と	組み立て	:						
	11	コンディショニングの		ストレッチング	がの目的	勺•効果								
	12	コンディショニングのミ		ストレッチング	がの種類	頂と方法								
	13	コンディショニングのミ	手法		テーピングの	目的と	効果、注	意事項						
	14	前期のまとめ			前期確認用プリントの配布と答案									
履修主題・ 履修内容	15	前期試験対策			今までのプリント、教科書の内容確認									
	16	前期試験返却			前期試験の解答・解説									
	17	アスリートの栄養摂取	と食生活		5大栄養素の概要									
	18	アスリートの栄養摂取	と食生活		5大栄養素の概要									
	19	アスリートの栄養摂取	と食生活		5大栄養素の概要									
	20	アスリートの栄養摂取	と食生活		食事計画の立案、ポイント									
	21	アスリートの栄養摂取	と食生活		栄養障害と対	力処法、	サプリメ	ント						
	22	特殊環境下での対応			水分補給、暑	熱、寒	冷対策							
	23	特殊環境下での対応			高地、時差、	感染症	対策							
	24	コンディショニングの『	手法		アイシングの	効果、フ	アイスパッ	ック作り						
	25	コンディショニングの『	手法		スポーツマッサージの目的と効果、手技の種類									
	26	コンディショニングの	手法		集中力のトレーニング									
	27	グループディスカッショ	ョン		スポーツについて									
	28	後期のまとめ			後期確認用プリントの配布と答案									
	29	後期試験対策			今までのプリント、教科書の内容確認									
	30	後期試験返却			後期試験の	解答・解	説							

2020度

北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー 学科 AT・MT・PH コース

授業科目		競技スポーツと	担当教員	平間 康允									
(科目ID)		20t104		(実務経験)	有		無		トレーニング指導者				
対象年次·学期	1年・後	党期		必修·選択区分	必修				単位数	2単位			
授業形態	講義			授業回数(1回90分)				15	5 時間数	30時間			
授業目的		ポーツに携わる指導? ョンに関する基礎知識		算計画の作成や、遂行の際の の	競技者	皆へのか	いかわり	力方など、	. 指導の上で重要な	競技者との信頼関係やコミュニ			
到達目標				ニングを行えるようになる。 上実践し、討議できるようにな	る。								
テキスト・ 参考図書等	『公認』	公認スポーツ指導者養成テキスト(共通科目皿)』を使用する。											
		評価方法	評価割合(%)	評価基準									
	試験		60%										
評価方法・	レポー	· F	10%										
評価基準	小テス		%	試験、レポート、提出物、その	の他(受	講姿勢	、受講	態度等)	を総合的に評価する	5.			
	提出物	0	10%										
	その他	1	20%										
履修上の 留意事項	これま	講義形式で行う(スライド、板書、配布資料、課題学習など)。講義中課題やディスカッションにより理解を深める。体育館を使用して授業を行う場合があります。これまで「選手として」、「裏方として」、「観客として」など、様々なスポーツとの関わりをしてきたと思います。そして、これからは「指導者として」が加わります。れまで自分が受けてきた指導や、後輩や弟妹などにしてきた指導を思い出しながら、"指導者とは?"というテーマについて一緒に考えていきましょう!											
					履修内容								
	回数		履修主題						履修内容				
		ガイダンス	履修主題		講義の	の説明、	オリエ	ンテーシ					
		ガイダンス 第1章【指導者の役割											
	1		l)		1. プレ	ノイヤー	と指導	者の望る	ョン				
	1 2 3	第1章【指導者の役割	וו		1. プレ 1. プレ	ノイヤー	と指導と指導	者の望る	ましい関係				
	1 2 3 4	第1章【指導者の役割 第1章【指導者の役割			1. プレ 1. プレ 1. プレ	ノイヤー	と指導と指導と指導	者の望る	ましい関係				
	1 2 3 4 5	第1章【指導者の役割 第1章【指導者の役割 第1章【指導者の役割			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー	ノイヤーノイヤー	と指導と指導と指導がの方	者の望る	ましい関係				
履修主題・	1 2 3 4 5	第1章【指導者の役割 第1章【指導者の役割 第1章【指導者の役割 第1章【指導者の役割			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー	ッイヤー ッイヤー ・ティング ・ティング	と指導と指導がの方がの方	者の望る者の望る法法法法	ョン ましい関係 ましい関係	化の在り方と指導者の役割一			
履修主題・ 履修内容	1 2 3 4 5 6	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世!	ッイヤー ッイヤー ・ティング ・ティング	と指導と指導がの方がの方	者の望る活力の望る活力の望る活力の望る活力の望る活力の望る	ョン ましい関係 ましい関係	化の在り方と指導者の役割一			
	1 2 3 4 5 6 7 8 8	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割	[]] []] []] []] []] []] []] []ための指導法]		1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世歩	ッイヤー ッイヤー ・ティング ・ティング ・プアス!	と指導をと指導がの方の方を目に	者の望る法法法法法法法法法	ましい関係ましい関係ましい関係	化の在り方と指導者の役割一			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割]]]]]]]]]]		1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世皇 1. トッ	ッイヤー ッイヤー ーティン/ ーティン/ プアス! プアス!	と指導を指導の方の方を目している。	者の望る法法法法法法法法法	ョン ましい関係 ましい関係 リートの育成、一強 - めに~視点~ - めに~視点~	化の在り方と指導者の役割一			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[競技者育成の 第6章[競技者育成の			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世リ 1. トツ 2. 育月	ンノヤー ンイヤー ンイヤー ーティン/ ーティン/ プアス! プアス!	と指導導がから、大きを目がある。	者の望る 者の望る 法 法 に育てるた	ョン ましい関係 ましい関係 リートの育成、一強 よいに~視点~ かに~視点~	化の在り方と指導者の役割一			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第6章[競技者育成の 第6章[競技者育成の			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世却 1. トッ 2. 育月	レンイヤー レンイヤー ティング アス! プアス! プアス! プアス! プアス!	ととというの方ができるとしている。	者の望る 者の望る 法 法 作すアス 育てるた	ョン ましい関係 ましい関係 ましい関係 ましい関係 コートの育成、一強 こめに〜視点〜 こめに〜視点〜	化の在り方と指導者の役割ー			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第6章[競技者育成の 第6章[競技者育成の 第6章[競技者育成の			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世歩 1. トッ 2. 育店 3. 競技	レンイヤー レンイヤー ティング アティング プアス! プアス! プアス! プアス!	とととすが、ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	活者の望る 活者の望る 法 法 情すアス でるた 言 育 てるた ま とその こ ま と そ の こ に た る り に る た る り た る た る り に る た る た る の る に る た る の ら る に る ら る ら る ら 。 と る の る ら る ら る ら 。 に る ら る ら 。 こ る ら こ も こ も こ も こ も こ も こ も こ も こ も こ も こ	ョン ましい関係 ましい関係 ましい関係 リートの育成、一強 こめに〜視点〜 こめに〜視点〜 でがに〜視点〜	化の在り方と指導者の役割一			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第1章[指導者の役割 第6章[競技者育成の 第6章[競技者育成の 第6章[競技者育成の 第6章[競技者育成の			1. プレ 1. プレ 1. プレ 2. ミー 2. ミー 3. 世 1. トッ 2. 育 3. 競 3. 競 3. 競 3. 競 3. 競	レーノイヤー レーノイヤー レーノイヤー アイン・グライン・グライン・グライン・グライン・グライン・グライン・グライン・グラ	とととずのの目があり、カートをあります。	者の望る 法 法 指すアス かん たとその こまとその これ かのマネ かめのマネ	ョン ましい関係 ましい関係 ましい関係 リートの育成、一強 こめに〜視点〜 こめに〜視点〜 でがに〜視点〜	化の在り方と指導者の役割一			

2020年度 北海道スポーツ専門学校 スポーツトレーナー 学科 AT-MT-PH コース

2020千度			/ 寺门 十 次	AT·MT·PH コース										
授業科目		運動生理等	ž	担当教員					橋場 晋也					
(科目ID)		20t105		(実務経験)	有 🗹	無		アス	ンティックトレー <u>:</u>	ナー、鍼灸師				
対象年次•学期	1年•通	直 年		必修·選択区分	必修				単位数	4単位				
授業形態	講義			授業回数(1回90分)			30)	時間数	60時間				
授業目的	解剖で	党える関節や筋肉がる	どのように動くのかれ	ど身体のメカニズムを理解する。										
到達目標	解剖学	≠的用語をつかって、身	∤体のメカニズムを自	自分の言葉で説明できるよう	こする。									
テキスト・参考図書等	①身体 ④Refe	▶運動の機能解剖、②: erence Book(公益財団	公認アスレティックト 法人日本スポーツ	レーナー専門科目 テキスト2 協会)	? . ③みるみ	る解剖生								
		評価方法	評価割合(%)		評価基準									
	試験		70%											
評価方法・	レポー	-	%											
評価基準	小テス	r -	10%	試験、小テスト、提出物、その	の他(受講姿勢	势、受診	態度等)を	を総合	的に評価する	0				
	提出物	b	10%											
	その他	3	10%											
履修上の 留意事項	* 授業	で配布するプリントを	整理するファイル(A	4サイズ)を用意すること。										
	回数		履修主題						履修内容					
	1	(総論)姿勢の分類と	:身体の区分、体幹(の構成	姿勢の分類	人体幹	の構成、作	体軸官	h格·付属骨格	、脊柱を構成する骨				
	2	(総論) 7大関節の動	き		7大関節の	名称、	関節の動	きの月	用語、参考可重	カ域、関節弛緩性チェック				
	3	確認テスト、(総論)	全身の筋肉名を覚え	ið	第1~5回	きでの音	έ認問題σ)実施	、主要な筋肉	名をを覚える				
	4	(総論) 骨の各部名称	下肢の骨		骨盤·大腿	•								
	5	(総論)関節の構造・	関節の名称		各関節の解剖学的名称を覚える									
	6	(各論) 肩関節周辺の)筋肉 まとめ		筋肉起始停止・動き(主動筋・補助筋)・整形外科的テスト									
	7	(各論)手の関節の棒	转造		手根管構成・通過する筋・神経、伸筋腱区画・タバコ窩									
	8	(各論) 股関節の構造	₺・筋肉		股関節の棒	•								
	9	(各論) 股関節・膝関	節の筋肉まとめ		筋肉起始何	料的テスト								
	10	(各論) 下腿・足関節	の構造・筋肉 まとめ)	下腿の筋肉									
	11	上肢の末梢神経			腕神経叢									
	12	神経系の分類、脊髄	神経、受容器(筋紡	錘)	神経系の分)類、脊	髓神経、危	筋紡剣	₤、ゴルジ腱器	官				
	13	筋の微細構造、筋切	収縮のメカニズム		筋の微細棒	造、興	奮収縮連	関						
5	14	筋肥大・筋出力・パワ	7—		パワーの求	め方、	筋肥大、角	あ持ク	カ					
履修主題· 履修内容	15	前期テスト対策			重点整理									
	16	細胞・エネルギー供料	給機構(練習問題)		細胞内器官、ATP-CPr系、解糖系、酸化系									
	17	循環器系の構造と働	き(練習問題)		スポーツに									
	18	内分泌系			運動とホル									
	19	年齢・性別による身体	本の特徴		女性の特徴、スポーツ傷害など									
	20	後期確認テスト(1)												
	21	(AT過去問) 上肢帯(肩関節の棹									
	22	(AT過去問) 上肢帯			肩関節の棹									
	23	(AT過去問) 上肢帯			手関節の様									
	24	(AT過去問) 下肢帯			骨盤の構造									
	25	(AT過去問) 下肢帯			股関節の様									
	26	(AT過去問) 下肢帯			膝関節の様									
	27	(AT過去問) 下肢帯		2世・暦世の字型	足関節の様				# ^ =					
	28	(AT過去問) 体幹の		gfE・液性の運動	体料の基値	体幹の基礎解剖と運動、胸椎・腰椎の運動								
	29	課題提出物後期①												

2020年度 北海道スポーツ専門学校 スポーツトレーナー 学科 AT/MT・PH コース

身体の解剖と機能Ⅰ/	晋也									
授業科目 身体の解剖と機能 担当教員 橋場										
(科目ID)	クトレーナー、鍼灸師									
对象年次·学期 1年·通年 必修·選択区分 必修 単位	数 4単位									
授業形態 講義 授業回数(1回90分) 30 時間	数 60時間									
授業目的 人体の骨名・筋肉名・神経名などの解剖学的用語を理解できるようにする。										
到達目標 どこに筋肉や骨、神経があるのか触り動かしながら説明できるようにする。										
テキスト・ 参考図書等 ①身体運動の機能解剖、②公認アスレティックトレーナー専門科目 テキスト2、②Reference Book(公益財団法人日本	スポーツ協会)									
評価方法 評価割合(%)	評価基準									
試験 70%										
評価方法・										
評価基準 パテスト 10% 試験、ハテスト、提出物、その他(受講姿勢、受講態度等)を総合的に記	平価する。									
提出物 10%										
その他 10%										
履修上の 留意事項 * 授業で配布するプリントを整理するファイル(A4サイズ)を用意すること。										
回数 履修主題 履修	5 内容									
1 ガイダンス 学習達成目標、成績評価、諸注意、姿勢	チェック									
2 人体の構成と身体の区分 体軸骨格と付随骨格										
3 人体を構成する骨の名称 全身の骨名を覚える										
4 関節の構造と各関節の名称 関節の構造と名称を覚える										
5 全身の筋肉名を覚える 全身の筋肉名を覚える										
6 復習①										
7 肩関節を構成する骨と各部位名称 肩甲骨・上腕骨・各部位名称と関節名										
8 財関節を構成する骨と各部位名称 前腕(橈骨・尺骨)の各部位名称と関節の	D構成									
9 手関節を構成する骨と各部位名称 手の骨と関節の構成	手の骨と関節の構成									
10 手根管の構成と伸筋腱区画 手根管構成・通過する筋・神経、伸筋腱に	手根管構成・通過する筋・神経、伸筋腱区面・タバコ窩									
11 骨盤を構成する骨と各部位名称 各部位名称と殿部・腹部の筋(コア)につ	ンいて									
12 膝関節を構成する骨と各部位名称 大腿骨・膝蓋骨・脛骨・膝骨の各部位名	陈、半月板 ————————————————————————————————————									
13 足関節を構成する骨と各部位名称 足根骨と足趾の骨と関節名										
14 足のアーチと靭帯 アーチ構造と靭帯の名称										
履修主題・ 履修内容 15 前期末試験に向けたガイダンス	-									
16 後期①:定期試験返却と分析										
17 筋の微細構造 筋線椎 (細胞)の微細構造と筋収縮										
	神経系の分類と特徴(脳・脊髄・末梢神経)									
19 復習②	M-67+27+M-2-7									
20 上肢の末梢神経 21 下肢の末梢神経 神経支配を覚える										
22 関節の運動と筋肉・神経支配① 運動における主動作筋・拮抗筋・神経支	むのまとめ									
23 関節の運動と筋肉・神経支配③ 運動における主動作筋・拮抗筋・神経支										
24 筋膜	100 MC 07									
25 脊柱起立筋 脊柱起立筋 脊柱起立筋の名称を覚える。										
26 消化吸収 咀嚼(頭)、各臟器										
27 自律神経 自律神経 自律神経の働き(痛みとの関連)										
28 筋力と柔軟性① 生理的限界と心理的限界、関節可動域										
29 後期末試験に向けたガイダンス										
30 重点整理										

2020年度 北海道スポーツ専門学校 スポーツトレーナー/スポーツ健康 学科

2020千度			ル海道へハーン	411717	AT:	MT-P	H∕T	R-IN-C	O・SB コース				
授業科目	スポーツ外傷・障害の基礎 I / スポーツ外傷・障害の基礎			担当教員									
(科目ID)		20t108/20t109/	/20s104	(実務経験)	有		無		アスレティックトレー	ナー、柔道整復師			
対象年次・学期	1年・通	五年		必修·選択区分	必修				単位数	4単位			
授業形態	講義			授業回数(1回90分)		30 時間数 60時間							
授業目的				を行う上で必要なスポーツタ	ーツ外傷・障害の基礎的な知識について理解する。そのために、上肢・体幹・下肢の ことをねらいとする。								
到達目標	各スポ	ペーツ外傷・障害につい	ての概要をわかりて	っすく説明できるようになる。									
テキスト・参考図書等		ence Book(公益財団法 プスレティックトレーナー		会) 3巻:スポーツ外傷・障害の基	基礎知識	厳)							
		評価方法	評価割合(%)		評価基準								
	試験		80%										
評価方法・	レポート		%										
評価基準	小テス	!	%	試験、その他(受講姿勢、受	講態度	复等)を総	合的	こ評価する	5.				
	提出物	b	%										
	その他		20%										
履修上の 留意事項	を確認	引する。トレーナー、スポ)で一つずつ確実に理解	ペーツ指導者を目指 解し、修得して下さい	すにあたり必要不可欠な科目	目です。 をつけ	難しいり 、積極的	用語・角 りに授	解剖学的月 業に取り約	用語が多く出てきま ∄んで欲しいです。こ	に小テストを行い、授業の理解度 すが、基礎的なことから学んでいき この科目を理解する為に、『身体の			
	回数		履修主題						履修内容				
	1	ガイダンス/スポーツ	/外傷・障害総論		講義	の説明、	そのイ	也/スポー	-ツ外傷・障害とは	D			
	2	スポーツ外傷・障害総	8論(1)		スポー	一ツ外傷	とは、	スポーツ	障害とは②				
	3	スポーツ外傷・障害総	診論(2)		スポーツ外傷とは、スポーツ障害とは③								
	4	スポーツ外傷・障害総	診論(3)		スポーツ外傷とは、スポーツ障害とは④/炎症症状								
	5	スポーツ外傷・障害総	総論(4)		骨損傷について① 骨折の固有症状								
	6	スポーツ外傷・障害総スポーツ外傷・障害総			骨損傷について② 疲労骨折 靭帯損傷について①								
	8	スポーツ外傷・障害総											
	9	スポーツ外傷・障害総				治癒につ							
	10	スポーツ外傷・障害総	(9)		ダイナミックアライメントとスポーツ障害①								
	11	スポーツ外傷・障害終	診論(10)		ダイ	ナミックフ	プライン	シトとスオ	一ツ障害②				
	12	下肢のスポーツ外傷・	・障害(1)		足関節捻挫①/評価の流れについて								
	13	下肢のスポーツ外傷・	・障害(2)		足関節捻挫②/RICE処置								
	14	下肢のスポーツ外傷・	•障害(3)		足關節捻挫③								
履修主題・ 履修内容	15	前期のまとめ			前期のまとめ/試験対策、練習問題配布								
	16	前期のまとめ/タイト	ネステスト	前期試験解答・解説/タイトネステスト実技									
	17	下肢のスポーツ外傷・	•障害(4)		ハム	ストリング							
	18	下肢のスポーツ外傷・	・障害(5)		ハム	ストリング							
	19	下肢のスポーツ外傷・	•障害(6)		ACL:	損傷①							
	20	下肢のスポーツ外傷・	•障害(7)		ACL:	損傷②							
	21	下肢のスポーツ外傷・	・障害(8)		ACL:	損傷③							
	22	下肢のスポーツ外傷・	・障害(9)		ACL	損傷④							
	23	体幹のスポーツ外傷・	•障害(1)		腰椎	椎間板⁄	ヽルニ	71					
	24	体幹のスポーツ外傷・	・障害(2)		腰椎椎間板ヘルニア②								
	25	体幹のスポーツ外傷・	・障害(3)		腰椎	椎間板/	ヽルニ	73					
	26	上肢のスポーツ外傷・	•障害(1)		肩関節前方脱臼①								
	27	上肢のスポーツ外傷・	・障害(2)		肩関節前方脱臼②								
	28	上肢のスポーツ外傷・	•障害(3)			節前方肌							
	29	後期のまとめ					/試験	対策、練	習問題配布				
	30	キ レめ			11/4	ロキトか							

2020年度

北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー 学科 AT・MT・PH コース

授業科目		トレーナーの	役割	担当教員				濱田 光					
(科目ID)		20t110		(実務経験)	有口		#						
対象年次・学期	1年•前	前期		必修·選択区分	必修			単位数	2単位				
授業形態	講義			授業回数(1回90分)			15	時間数	30時間				
授業目的		虫れることによって、トレ							当する業務や資格制度、活動状 レトレーナーが行なう業務を具体				
到達目標	ポーツ		に関する各種データ	の収集とその管理、各スタッ					の重要性と方法を理解する。ス する。社会的秩序を学びトレー				
テキスト・参考図書等	公認ア	⁷ スレティックトレーナー	-専門科目テキスト(D「アスレティックトレーナ <i>ー0</i>)役割」								
		評価方法	評価割合(%)		評価基準								
	試験		60%										
評価方法・	レポー	-	%										
評価基準	小テス	/	%	定期試験の結果およびその	他(受講姿勢	势、受	を講態度等)を	:総合的に評価する	•				
	提出物	b	%										
	その他	<u>b</u>	40%										
履修上の 留意事項				、DVD等)、・プリント教材(毎 :がら、将来的な活動に生かし	毎時配布予定)、グループワーク、・ディスカッション→レポート→発表、トレーナーに かしてください。								
	回数		履修主題		履修内容								
	1	トレーナーとは			トレーナー	養成	事業について	、トレーナーの歴史	的背景				
	2	トレーナーとは			トレーナーの起源と歴史について、諸外国のトレーナーについて								
	3	トレーナーの業務			トレーナーの役割と任務								
	4	トレーナーの業務			トレーナーの具体的業務内容								
	5	コーチ・スポーツドクタ	ーとの連携協力										
	6	コーチ・スポーツドクタ	ーとの連携協力		コーチ、スポーツドクターの役割とその連携・協力について								
履修主題•	7	コーチ・スポーツドクタ	ーとの連携協力		その他の医科学スタッフの役割とその連携・協力につい								
履修内容	8	組織運営と管理			トレーナーの組織・体制作り、組織運営について								
	9	組織運営と管理			記録の必要	長性と	その方法につ	ついて					
	10	トレーナーと倫理、練	習問題実施		社会の秩序	₹、ト۱	レーナーの社	会的立場と貢献に	ついて				
	11	トレーナーと倫理、練	習問題実施		トレーナー	の倫:	理·倫理規定	について					
	12	職場のトレーナーから	学ぶ、練習問題実	施	現場で活躍	むる	トレーナーの	仕事や心がけ、意	識を学ぶ				
	13	職場のトレーナーから	学ぶ、練習問題実	施 ————————————————————————————————————	現場で活躍	むる	トレーナーの	仕事や心がけ、意	識を学ぶ				
-	14	職場のトレーナーから	学ぶ、練習問題実	——————— 施	現場で活躍	むる	トレーナーの	仕事や心がけ、意	識を学ぶ				
	15	まとめ											

2020年度 北海道スポーツ専門学校 スポーツトレーナー 学科 AT-MT/PH コース

2020年度			北海道スポーツ	専門学校	AT.	MT/	PΗ	ゴース・	1-1				
授業科目	7	アスレティックリハビリテ アスレティックリハビ!		担当教員						小林 大介			
(科目ID)		20t111/20t	112	(実務経験)	有	V	無		アスレ	ティックトレーフ	ナー、鍼灸師		
対象年次•学期	1年•通	i年		必修·選択区分	必修					単位数	4単位		
授業形態	講義			授業回数(1回90分)				30	0	時間数	60時間		
授業目的	スポー い業務	ツの現場におけるアス です。怪我の原因や、	レティックトレーナー 防止策、そして効率	に多くの業務があります。そ 的に早期に復帰するための	の中で 方法を	でも、怪 - 選手(我をし こ説明	た選手を できる。	競技が可	可能なレベル	までリハビリすることは非常に多		
到達目標	アスレ	ティックトレーナーとして	てのリハビリテーショ	ンの重要性を捉え、理想的な	競技	復帰に	ついて	述べること	とができ	る。			
テキスト・ 参考図書等	アスレ	ティックトレーナーテキ	スト⑦ アスレティッ	クリハビリテーション									
		評価方法	評価割合(%)		評価基準								
	試験		60%										
評価方法・	レポー	٢	10%										
評価基準	小テス	ŀ	10%	期末試験結果を60%として の対象とする。	、出席	、受講	姿勢、	理解度の	応じて不	定期に実施	する小テスト、レポートなども評価		
	提出物	9	10%										
	その他	1	10%										
履修上の 留意事項	表現と	プリントベースで板書, 感じることも多いと思し 理解していきましょう。	。理解度に応じて小 いますが、わからなし	テストやレポートなどの実施 ^ 点は何かしらの方法で質問	も行う。 しても	トレー	ナーのと嬉しし)基礎基盤 いです。大	:の科目: 切なとこ	です。最初はころは、何度も	t、初めて聞く言葉や用語、難しい も繰り返し話していきますので、少		
	回数		履修主題							履修内容			
	1	ガイダンス・アスリハの	D説明		講義	内容・/	AT・アン	スリハにつ	いて				
	2	基礎概論			外傷	・障害(の発生	要因につい	ハて				
	3	基礎概論			アスレティックリハビリテーションの期分け								
	4	基礎概論			靭帯損傷の程度と分類・応急処置について								
	5	基礎概論			早期復帰のためのリスク管理について①								
	6	基礎概論			早期復帰のためのリスク管理について②								
	7	運動療法の基礎知識	と用語		筋力エクササイズの効果・適応								
	8	運動療法の基礎知識	と用語		筋カエクササイズが禁止されてる場合								
	9	運動療法の基礎知識	と用語		筋カエクササイズのリハビリへの応用								
	10	運動療法の基礎知識	と用語		関節	可動域	の基礎	Ě知識					
	11	運動療法の基礎知識	と用語		関節	可動域	を制限	する因子					
	12	運動療法の基礎知識	と用語		可動	域訓練	の方法	k·実践					
	13	運動療法の基礎知識	と用語		神経	一筋協	調性コ	クササイ	ズの概語	À			
	14	運動療法の基礎知識	と用語		神経	一筋協	調性コ	クササイ	ズの目的	勺別種類			
履修主題· 履修内容	15	まとめ、前期試験につ	いて		前期	まとめ	·試験対	対策					
	16	運動療法の基礎知識	と用語		有酸	素運動	と無酸	素運動					
	17	運動療法の基礎知識	と用語		持久的トレーニングと運動生理学								
	18	運動療法の基礎知識	と用語		身体組成の変化と障害発生								
	19	運動療法の基礎知識	と用語		体脂肪の管理法・測定法								
	20	再発防止と外傷予防(の動作		スタティックアライメントとダイナミックアライメント								
	21	再発防止と外傷予防(の動作		スポー	ーツ外	傷障害	の原因とな	なるダイ	ナミックアライ	イメント①		
	22	再発防止と外傷予防(の動作		スポー	ーツ外	傷障害	の原因とな	なるダイ	ナミックアライ	イメント②		
	23	再発防止と外傷予防(の動作		危険	なダイ	ナミック	アライメン	トの補エ	Eと修正①			
	24	再発防止と外傷予防(の動作		危険	なダイ	ナミック	アライメン	トの補正	Eと修正②			
	25	再発防止と外傷予防(の動作		動作	・姿勢(の観察	と評価、運	動療法	の処方①			
	26	再発防止と外傷予防の	の動作		動作	·姿勢(の観察	と評価、運	動療法	の処方②			
	27	物理療法と装具・イン	ソール		物理	療法と	生理的	効果					
	28	物理療法と装具・イン	ソール		リハヒ	ジリテー	ション	に用いる					
	29	物理療法と装具・イン	ソール		歩行	と足底	挿板・)	足部アーチ	につい	τ			
	30	まとめ・後期試験につ	いて		後期	まとめ	試験対	対策					